

パワーアップ！しがの女性活躍プロジェクト事業【滋賀県】

地域の実情と課題

本県の女性の活躍を取り巻く状況としては、①女性の労働力率のM字カーブの谷が深い一方、職に就いていない女性の多くが就労を希望、②企業等における女性管理職割合が低い、③女性起業家が少ないなど、働く場における女性の活躍が全国に比して進んでいないことがあげられる。

- ①女性の労働力率のM字の左頂点と谷底の差 11.9ポイント(全国39位)
25～44歳の女性の無業者の約6割(約3万5千人)が就労を希望
- ②管理職に占める女性の割合 11.7%(全国43位)
- ③起業者に占める女性の割合 9.3%(全国40位)

事業の特徴

企業の経営者・管理職を対象としたイクボス養成による働き方の見直しや、男性の家事・育児参画等を通じて仕事と生活の両立を支援し、働く場における女性の希望が実現するとともに、埋もれている女性の能力が発揮され、本県の地域・経済が活性化するという好循環を生み出していくことにつなげる。

事業の効果

- 在宅ワークを始めたい女性に対し、在宅での実務トレーニングを中心としたセミナーを実施し、在宅ワークの普及が図れた。
- 市町、企業および団体等と連携し、イクボスの理論と必要性を伝え、深く考える機会を提供することで、ワーク・ライフ・バランスおよび働き方改革の意識啓発が図れた。
- 女性が職業選択を行う上で、多様な選択肢があることを高校生に周知し、意識の変革が図れた。
- 育児に積極的にかかわる高齢者世代の男性および女性活躍に積極的に取り組む企業経営者の記事を地域情報誌に掲載することにより、男性の家事・育児参画および女性活躍推進に向けた社会的気運の醸成が図れた。

目的・目標

- 在宅ワーク、在宅勤務など女性の多様な働き方が進むことにより就業率が向上する。
- 女性の活躍を応援する身近なキーパーソン(夫や上司)が増える。
- 地域における女性活躍に向けた次世代育成が進む。

連携団体

○仕事と生活の調和・女性活躍推進会議しが

滋賀県商工会議所連合会／滋賀県商工会連合会／滋賀県中小企業団体中央会／滋賀経済同友会／(一社)滋賀経済産業協会／(公社)びわこビジターズビューロー／日本労働組合総連合会滋賀県連合会／滋賀県社会保険労務士会／滋賀子育てネットワーク／有限会社でじまむワーカーズ／特定非営利活動法人しみんふくし滋賀／生活協同組合コープしが／滋賀県市長会／滋賀県町村会／滋賀労働局／滋賀県

今後の課題

- 在宅ワークを始めたい女性が多いことから、今後も実践編講座を実施し、在宅就業を生み出すマッチングイベント開催などにより、県内への在宅ワークの定着化を図っていくことが必要である。
- 企業における女性活躍を進めるためには、より多くの企業がその必要性を理解して実践する必要があるが、現状はまだまだ気運を高める啓発が必要な段階である。引き続き、経済団体および市町等と連携し、イクボスの普及や、女性活躍の必要性の理解促進啓発に取り組んでいく必要がある。
- あらゆる分野における女性活躍を推進していくため引き続き、学生等を対象とした女性活躍推進の取組が必要である。

事業の概要

◎在宅ワークセミナー スタートアップコースの開催

在宅ワークを始めたい女性を対象に、在宅ワークの実務トレーニングを行うためのセミナーを開催。

【内容】

- ・集合研修(2日間×2会場)在宅ワークの基礎知識理解、インターネットによる仕事の探し方
- ・在宅トレーニング(2か月)e-ラーニング、疑似業務体験



スタートアップコース 集合研修

◎イクボスミニセミナーの開催

業種・地域の実情に応じたイクボス出前講座を開催。(5箇所)

【内容】

- ・講演 ・ワークショップ
- 対象:企業人事担当、管理職など



◎学生のための女性活躍推進事業事例集DVD作成

進路選択を考える女子高生を目線で描いたストーリーと実際に滋賀県内で活躍する様々な職種の女性の方々(消防士、自動車整備士、現場監督、システムエンジニア、いちご農家)を紹介する事例映像

なりたいワタシは どこにいる?



◎次世代育成に向けた社会的気運醸成事業

新しい世代の女性活躍を積極的に応援する啓発記事を地域情報誌に掲載

